



# 建交労

2022年8月31日 No.1

全日本建設交運一般労働組合 中央本部

2022年秋年末闘争・拡大月間推進ニュース

## 第24回定期大会をオンライン併用で開催 経済闘争を推進し、仲間の結集を強化しよう!

8月27日(土)～28日(日)の日程で、建交労第24回定期大会を新潟県湯沢グランドにて、オンライン併用で開催しました。主催者あいさつを行った角田季代子中央執行委員長は、「岸田政権はロシアの侵略戦争に便乗して、大軍拡・改憲を推進している。軍拡の財源は増税や社会保障制度の切り捨てに直結することは明らかである。」と指摘し、「故安倍元首相の国葬は



開会あいさつをおこなう角田委員長

国民大多数が実施を反対しており、強行は許されない。各社の世論調査でも内閣の支持率急落がそのことを示している。」「コロナ禍と物価高騰で日本経済が弱っている。学童の仲間は、政府予算を活用した自治体交渉を旺盛にとりくみ、今春闘で1万円以上の賃上げ勝ち取った。いまこそ労働組合の力を発揮し、各職場・地域で賃上げ闘争を推進しよう。」と呼びかけました。



沖縄県知事選勝利へ、檄布とカンパを贈呈しました

今大会は、コロナ禍での開催の為、会場内での感染防止を徹底し、大会日程を短縮し、オンライン併用で開催しました。初日の廣瀬書記長による2022年度運動方針等の提案にもとづき、1日目21人、2日目16人「計37人」が発言。(文書発言3人) 討論

では「春闘など経済闘争の推進、組織拡大、職場争議、改憲阻止・反核平和活動の推進、原発なくせ」など、各県本部・支部、業種部会や青年部の仲間たちが元気に語られ、コロナ禍や物価高騰・円安を乗り越える為に経済闘争を各職場、地域で推進しました。建交労に結集する仲間の要求を大切にすること、4つの指標を軸に日常活動を強化することに確信を深め、運動方針は補強されました。全ての方針を採択し、新年度役員の選出、スト権を確立しました。最後に角田委員長の発声で団結がんばろうを三唱し、大会を終えました。(※定期大会の詳細は建交労雑誌版10月号に掲載されます。)